

モニターレポート(8月報告)

【報告内容①】

河口から10kmより少し上流で、ラジコン飛行機を飛ばすためと思われる滑走路を見つけました。その舗装された滑走路周辺はきれいに草刈がされ、日々手入れをしていることがうかがわれました。

私は、河川がどのような形であれ、このように「人々が集まれる何か」があるということが必要だと思っています。

当然、利用には制約も、関係する機関との調整も出てくるでしょうが、人々の目を向けるきっかけとなれば、「無関心」でいるよりは良いのではないかと。

〈事務所からのコメント〉

滑走路を見つけられたとの報告ですが、ラジコンの愛好者団体が平成10年から占用許可を得て、ラジコン飛行機を飛ばすためにつくった施設です。

河川敷の占用許可は、非営利の愛好者団体であり、占用箇所については、市街地から遠く離れた場所にあり、公園等の他の利用の妨げにならない河川敷地に最小限の規模で設置出来ることになっています。

【報告内容②】

江南区(蔵岡・細山・大淵・江口)地先の河川敷に繁茂している樹木雑木に、最近アメシロが発生して景観が損なわれているのが目に付きました。

〈事務所からのコメント〉

アメシロの発生ですが、左右岸ともに広がっているのを確認しているところです。右岸の地区からは要望があり、アメシロがいる河川敷の樹木を伐採しているところです。

こういった、住民に直接被害をもたらしている場合は、樹木の伐採などの対応をしておりますが、河川敷の樹木伐採については、阿賀野川の洪水時に川の流れを阻害する場所を優先的に実施しております。

※複数のモニター報告を要約してあります。

【報告内容③】

夏休み中は、子供が川で泳ぐことが3回くらいありました。子供だけでは行かずに必ず親が付き添って、安全に努めました。8月6日のような豪雨、ひょうが突然降ってくると、川は怖いし、命を落とすこともあるので、天気予報をいつも気にしています。

〈事務所からのコメント〉

川で遊ぶことは楽しいですが、ご指摘のように危険なことも多くあります。昨今の気象状況を見ると、局地的な集中豪雨が頻発しているようです。その場の天候だけでなく、上流域の雲行きにも十分注意を払っていただければと思います。国土交通省では、「川の防災情報」という、携帯電話向けのサイト (<http://i.river.go.jp>) があります。気象レーダーの画像や水位情報を提供していますので、ご活用ください。

【報告内容④】

阿賀野川上流の田子倉ダムからの帰途、昨年の水害の跡がまだ生々しく残って、手つかずの所が多々ありました。自然の力のすごさを実感してきました。

〈事務所からのコメント〉

きっと只見川の近くを通られたと思いますが、どうでしょうか。只見川は、昨年の新潟福島豪雨でもっとも甚大な被害を受けました。只見町では、7月27日～7月30日の4日間で711.5mmの降水量を記録し、これは、7月1ヶ月間の平年値の2.5倍もの量にあたります。

只見川は福島県の管理ですが、災害復旧にあたっては、国土交通省の阿賀川河川事務所が支援しています。

※複数のモニター報告を要約してあります。